

昨年はイノシシの被害に遭い、園で芋ほりができなかったので、今 年は「大きいかな?小さいかな?」「甘いかな?美味しいかな?」… 朝からワクワクドキドキの子どもたちでした。

事前に村老人会のみなさんが半分近くのツルとマルチを撤去してく ださり、当日もお手伝いに来てくださいました。

老人会のみなさんの紹介とごあいさつ。 「よろしくお願いします!」





残りのツルをみんなで引っ張って一!!



力を合わせてがんばれ!がんばれ!

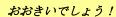








出てきた出てきた! おいもが見えてきたよー!











どの子も一生懸命で、収穫の 喜びと共に感動する体験を存分 に味わっていました。この経験 を生かしてそれぞれの学年で、 後日芋ほりの絵を描きました。

当日持って帰ったお芋は、ど んなお料理に変身したかな? 秋 の味覚をひとつ堪能できたこと と思います。



すみれぐみさんは、いものツル でリースづくりもしました。





翌日のみらいっ子の芋ほりの時に、橿原畜産会の方が子牛を園に連れてきてく ださいました。幼稚園の子どもたちも近くで見せてもらったり草を食べさせたり して楽しんでいました。





